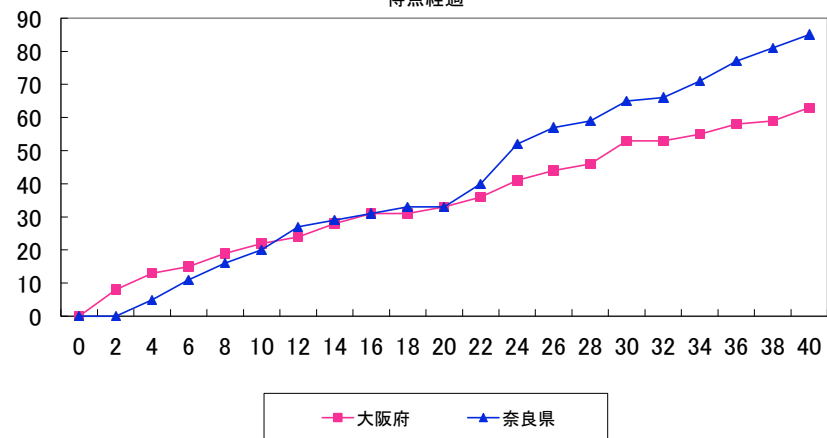


第69回国民体育大会近畿ブロック大会 バasketボール競技

競技結果 (少年女子決勝)

少年女子		<table border="0"> <tr> <td rowspan="4">大阪府</td> <td rowspan="4">63</td> <td rowspan="4">}</td> <td>22</td> <td>-</td> <td>20</td> <td rowspan="4">}</td> <td rowspan="4">85</td> <td rowspan="4">奈良県</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>-</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>-</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>-</td> <td>20</td> </tr> </table>					大阪府	63	}	22	-	20	}	85	奈良県	11	-	13	20	-	32	10	-	20	少年女子		期日	2014年8月17日(日)	
大阪府	63	}	22	-	20	}				85	奈良県																		
			11	-	13																								
			20	-	32																								
			10	-	20																								
				試合	少年女子決勝																								
				会場	滋賀県立体育館																								
				主審	塚本圭右																								
				副審	田中智也																								
種別	E1	少年女子					種別	F3	少年女子																				
府県	大阪府					府県	奈良県																						
監督	安藤 香織					監督	川崎 弘策																						
選手名	背番号	得点	3P	2P	FT	PF	選手名	背番号	得点	3P	2P	FT	PF																
北原 あゆみ	4						天野 美穂	4																					
梅 華蓮	5	5		2	1	5	横澤 純子	5	16	4	2		2																
石井 杏奈	6	21	5	3			松田 真侑	6	2		1																		
石丸 佳奈	7						福谷 奈夏	7																					
永池 未怜	8	10	1	3	1	1	灘本 夏綺	8	31	2	10	5	1																
反 千夏	9	2		1			松田 帆花	9	13		4	5																	
飯尾 友香	10	7	1	2		3	川島 祐子	10																					
宮崎 寧子	11	5	1	1		3	嶋田 博美	11																					
澁谷 咲月	12	9		4	1	3	濱田 奈穂	12	6	2																			
谷口 実里	13	4		2			岡田 紗英	13																					
新城 睦月	14						金崎 真衣	14																					
北條 紗菜	15					1	江草 晶帆	15	17	3	3	2	2																
	16							16																					
	17							17																					
	18							18																					
合計		63	8	18	3	16	合計		85	11	20	12	5																

得点経過



戦評

1クォーター、両チームマンツーマンでスタート。出だし大阪はインサイド、速攻、3Pと立て続けにオフェンスを成功させリードを広げる。時間の経過と共にリズムをつかんできた奈良はアウトサイドを中心に得点し、大阪は⑥のインサイド、アウトサイドでの1on1で攻め、大阪22点、奈良20点で1Pを終える。
 2クォーター、奈良は⑧の1on1を起点として得点を重ね、大阪は全員がポストアップをし、インサイドを中心に得点し、33-33同点で折り返す。
 3クォーター、奈良ゾーンプレスをしかけ大阪のミスを誘い連続で得点しリードを広げる。対する大阪は⑥⑧⑫のアウトサイドシュートで対抗するも大阪53-65奈良で3クォーターを終える。
 4クォーター疲れの見え始めた大阪に対しドライブでアウトサイドと攻めを自在に使い分け最後まで集中を切らさなかった奈良が勝利した。